

熊野川流域における民有林直轄治山事業の 取組状況について

令和8年3月
近畿中国森林管理局
計画保全部 治山課



国民の森林・国有林

近畿中国森林管理局



十津川地区民有林直轄治山事業の取組状況

- 本地区では、平成23年9月の台風12号に伴う豪雨により多数の大規模な崩壊が発生し、甚大な被害となったことから、被災箇所の早期復旧を図るため、奈良県吉野郡十津川村、天川村、五條市大塔町において民有林直轄治山事業を実施中。
- 令和7年度は8箇所において溪間工、山腹工を実行している。



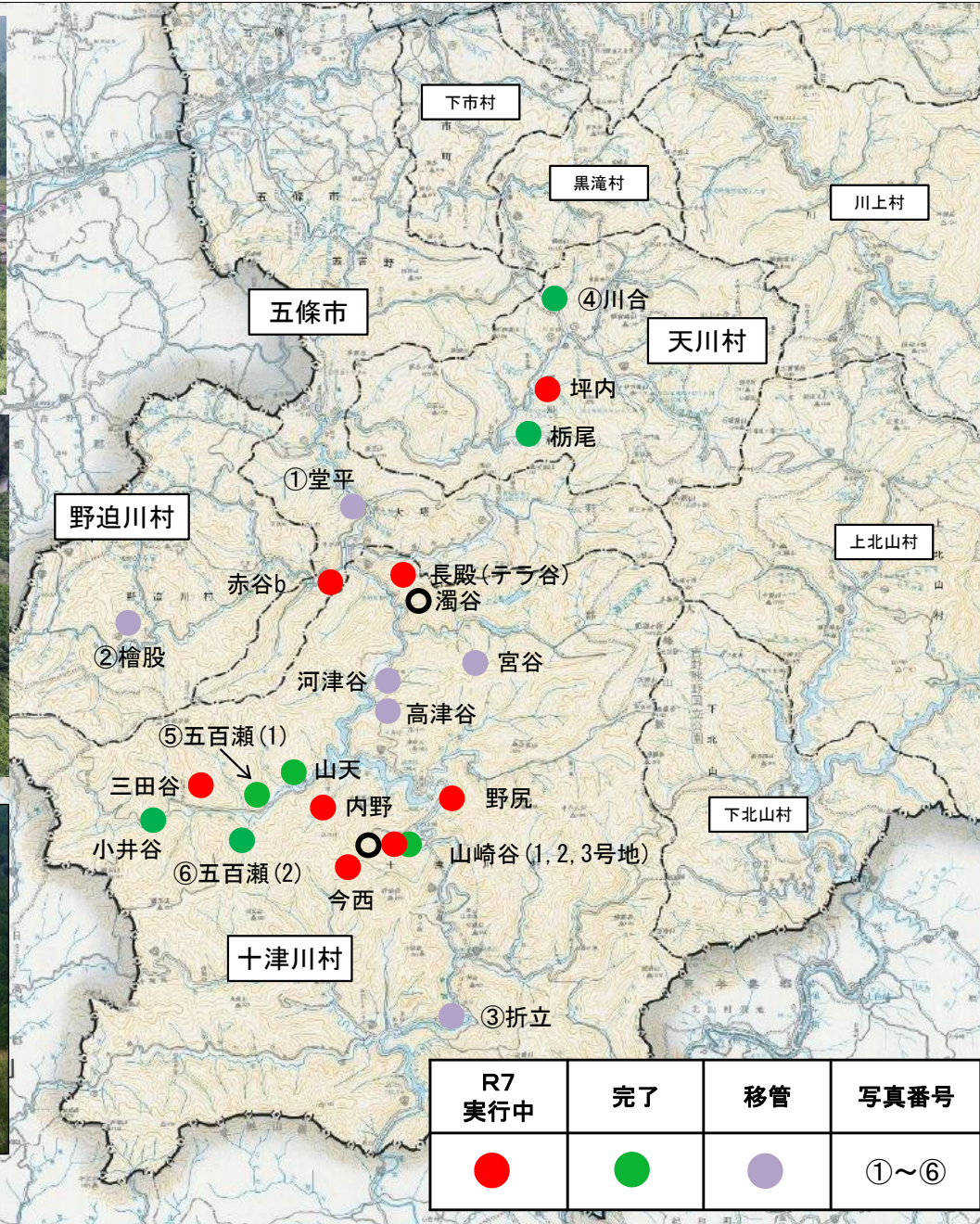
①堂平(完了・移管)



②檜股(完了・移管)



③折立(完了・移管)



④川合(完了)



⑤五百瀬1号地(完了)



⑥五百瀬2号地(完了)

長殿(テラ谷)工区

〇概要

場所：十津川村長殿

崩壊地面積：2.75ha

主要工種：谷止工、山腹工

令和7年度：土留工、簡易法枠工

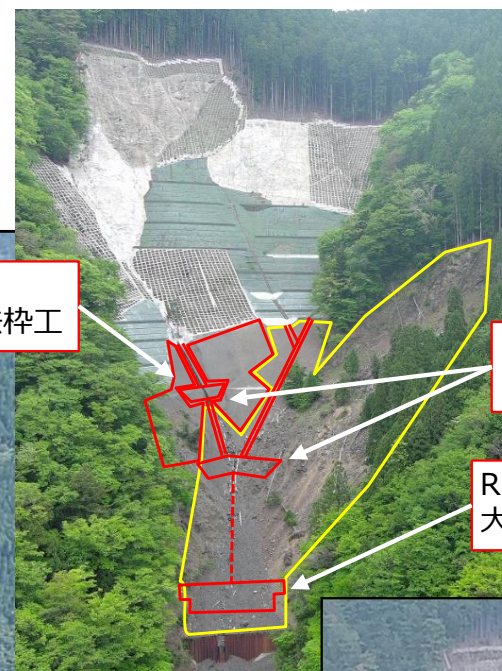
概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により溪床・溪岸を安定させ、山腹工により斜面の安定を図ります。

〇位置



〇復旧状況



凡 例	
	既設
	R7施工箇所
	次年度以降計画



内野工区

○概要

場所：十津川内野
崩壊地面積：4.79ha
主要工種：谷止工、山腹工

令和7年度：土留工、伏工

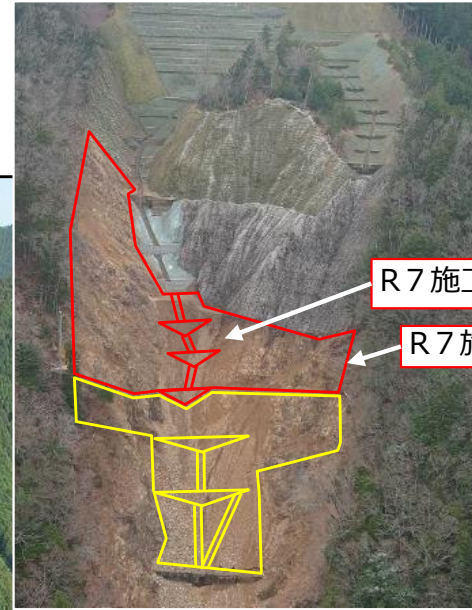
概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により溪床・溪岸を安定させ、山腹工により斜面の安定を図ります。

○位置



○復旧状況



凡 例	
	既設
	R 7 施工箇所
	次年度以降計画



三田谷工区

○概要

場所：十津川村杉清

崩壊地面積：1.27ha

主要工種：山腹工

令和7年度：法枠工

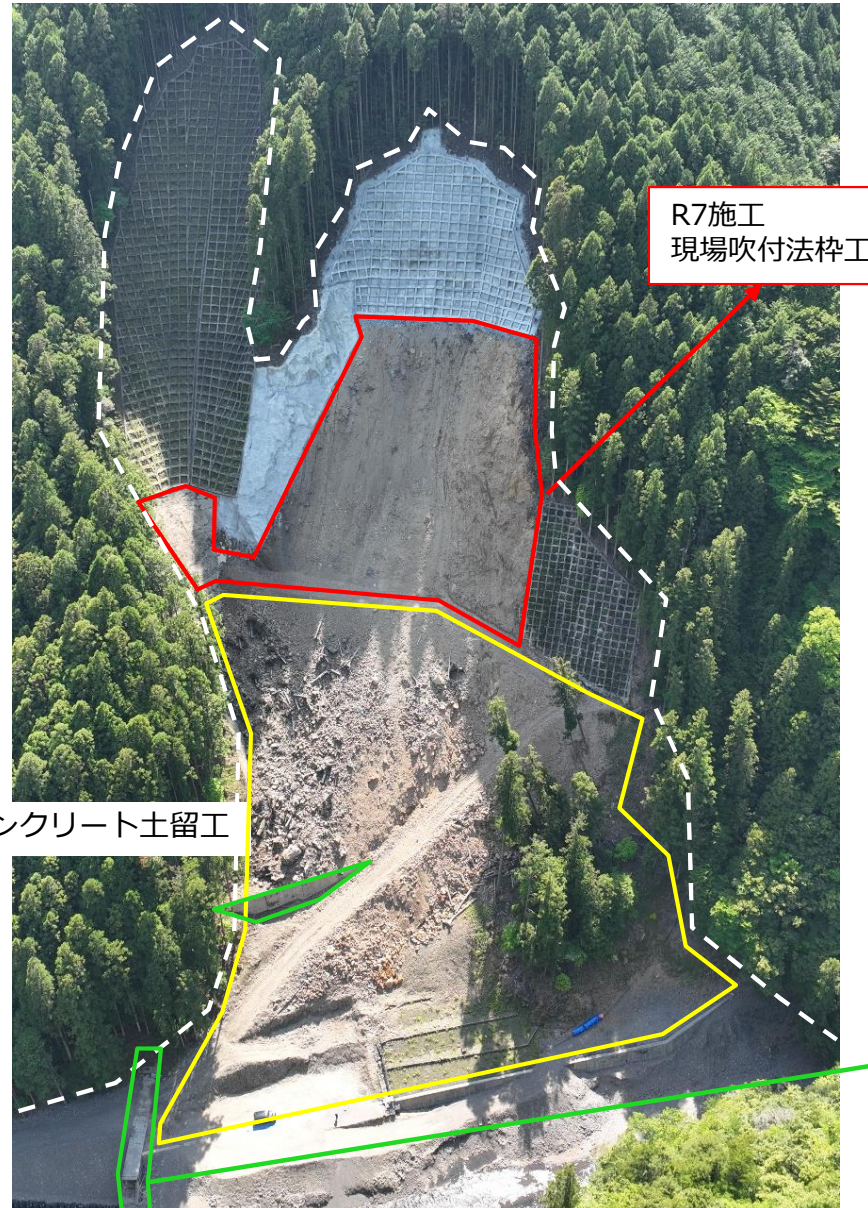
概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積していることから、谷止工により渓流を安定させ、護岸工と山腹工により山腹の土砂を安定させ森林に復旧させる工事を行います。

○位置



○復旧状況



凡 例	
	既設
	R7施工箇所
	次年度以降計画



野尻工区

○概要

場所：十津川村野尻

崩壊地面積：20.44ha

主要工種：谷止工、山腹工

令和7年度：土留工、緑化工、排土工

概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により渓床を安定させ、上部の山腹工を施工して斜面全体の安定を図ります。

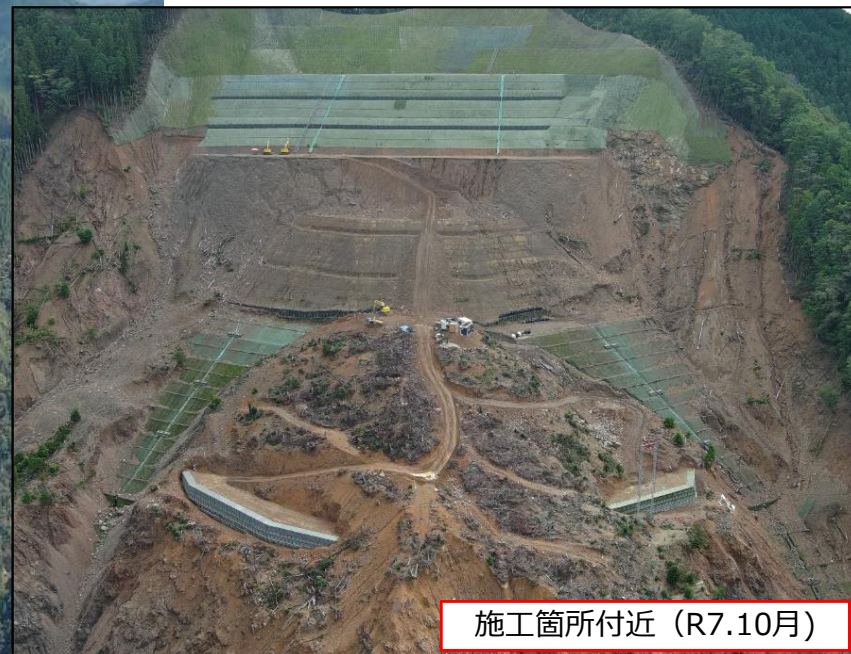
○位置



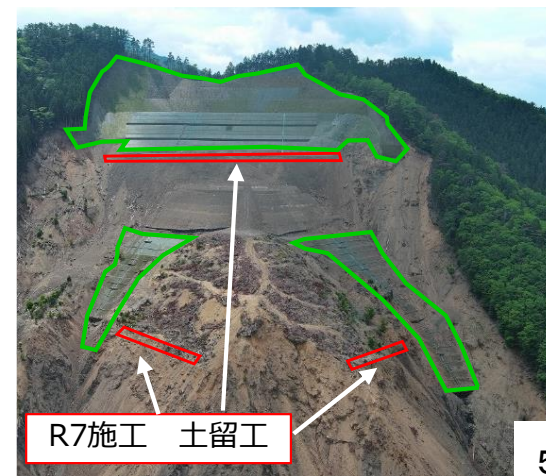
○復旧状況



凡 例	
	既設
	R 7 施工箇所
	次年度以降計画



施工箇所付近 (R7.10月)



R7施工 土留工

山崎谷工区(2号地)

〇概要

場所：十津川村山崎

崩壊地面積：2.45ha

主要工種：山腹工

令和7年度：土留工、簡易法砕工

概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積していることから、谷止工・護岸工により溪床・溪岸を安定させ、山腹工により山腹の土砂を安定させ、森林に復旧させる工事を行います。

〇位置



〇復旧状況



凡 例	
	既設
	R 7 施工箇所
	次年度以降計画

今西工区

○概要

場所：十津川村今西

崩壊地面積：12.5ha

主要工種：谷止工、山腹工

令和7年度：谷止工

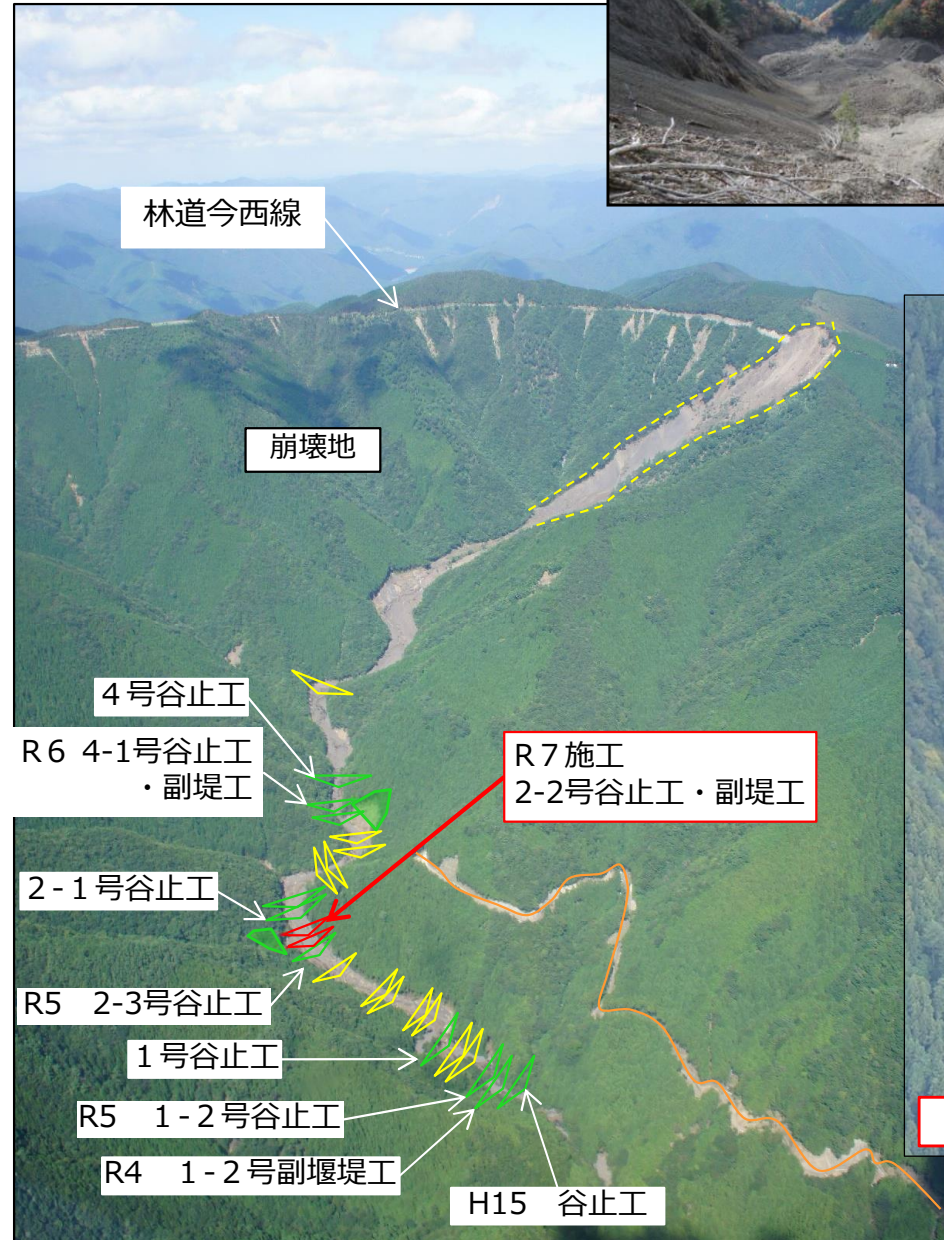
概要

山腹崩壊によって土砂が流出し、不安定な土砂が堆積しているため、谷止工により溪床を安定させて土砂の流出の抑止・調整を図ります。

○位置



○復旧状況



山腹崩壊地より流出した不安定土砂の状況

凡 例	
	既設
	R 7 施工箇所
	次年度以降計画



施工箇所付近（R7.10月）

五條市：赤谷工区

○概要

場所：五條市大塔町清水
崩壊地面積：24.86ha
主要工種：谷止工、山腹工

令和7年度：谷止工

概要

山腹崩壊の拡大及び土砂流出を防ぐため、谷止工により溪岸侵食を抑え、山腹工により斜面の安定を図ります。

○位置



○復旧状況



R7施工 コンクリート谷止工・山腹工



施工箇所付近（R7.10月）

凡 例	
	既設
	R7施工箇所
	次年度以降計画

天川村：坪内工区

○概要

場所：天川村坪内

崩壊地面積：3.65ha

主要工種：床固工、護岸工、山腹工
排土工

令和7年度：排土工

概要

山腹崩壊地の下部に堆積している不安定な土砂を床固工で安定させます。また、崩壊地上部に山腹工を行って斜面を安定させ、森林を復旧します。

○位置

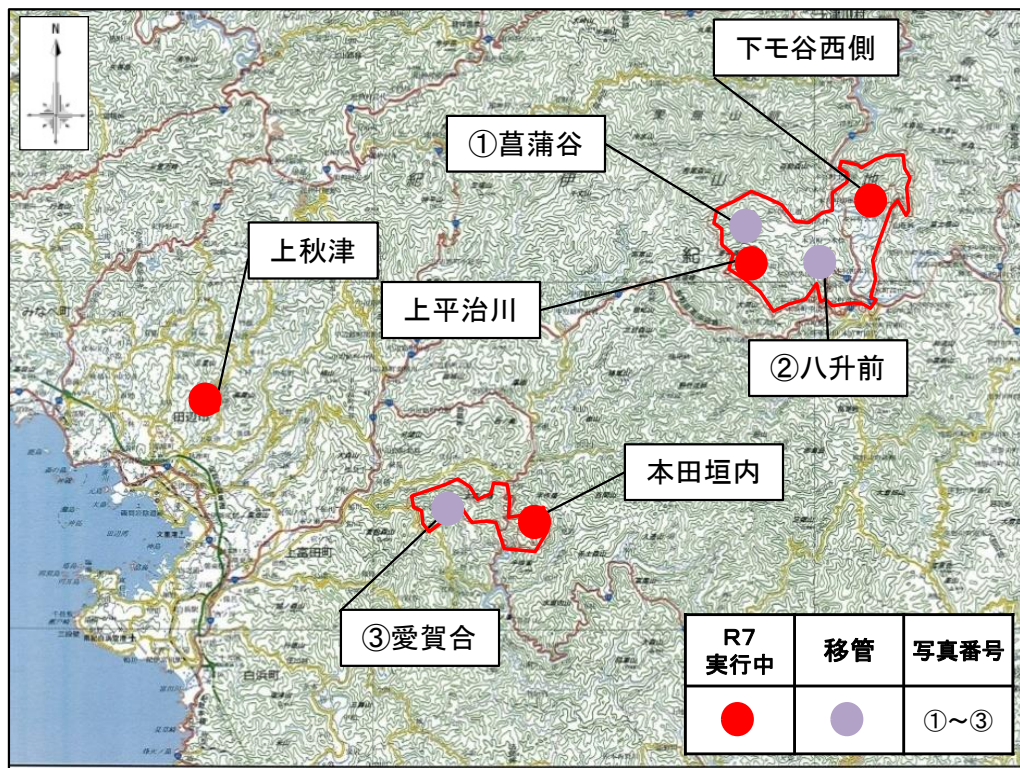


○復旧状況



紀伊田辺地区民有林直轄治山事業の取組状況①

- 本地区では平成23年9月の台風12号災により発生した荒廃箇所の早期復旧を図るため、平成25年度より、和歌山県田辺市内の6箇所について民有林直轄治山事業として事業着手。平成27年度には事業が完了した菖蒲谷区域を和歌山県へ移管し、また、平成29年度より上秋津区域を追加、令和2年度には事業が完了した八升前区域、愛賀合区域を和歌山県へ移管し、現在4区域において事業を実施中。
- 令和7年度は4箇所(熊野川流域は2箇所)において溪間工、山腹工を実行している。



紀伊田辺地区民有林直轄治山事業（近畿中国森林管理局 和歌山森林管理署）

かみ へい じ がわ

上平治川 区域



山腹工（筋工・伏工ほか）



山腹工（土留工）

- 場所：田辺市本宮町皆地
- 崩壊地面積：6.26 ha
- 主要工種：谷止工、根固工、山腹工
- 令和7年度：簡易法枠工
- 工事概要

溪間工により山脚の固定及び不安定土砂の流出防止を図り、また山腹工（簡易法枠工・土留工ほか）により、斜面の安定及び緑化を図ります。

山腹工（簡易法枠工）



施工状況（R7.10月）



溪間工（谷止工）

既設箇所	令和7年度 施工箇所	次年度以降 施工予定箇所

紀伊田辺地区民有林直轄治山事業（近畿中国森林管理局 和歌山森林管理署）

しも の たに にし がわ

下モ谷西側 区域



山腹工（土留工・筋工ほか）



R7施工法枠工(R7.11月)

- 場 所 : 田辺市本宮町上切原
- 崩壊地面積 : 5.40 ha
- 主要工種 : 谷止工、山腹工
- 令和7年度 : 法枠工
- 工事概要 : 溪間工により山脚の固定及び不安定土砂の流出防止、山腹崩壊地上部の急勾配の斜面を山腹工（法面工、土留工ほか）により斜面の安定及び緑化を図ります。



溪間工（谷止工）

既設箇所	令和7年度 施工箇所	次年度以降 施工予定箇所	他機関 施工箇所